

令和3年 第1回臨時会・第1回定例会

あ
ら
ま
し

◆第1回（1月）臨時会は、1月26日に開催され、新型コロナウイルス感染症対策など、緊急に審議する必要のある案件として、補正予算1件が市長から提出され、審査の結果、原案のとおり可決されました。

◆第1回（3月）定例会は、2月26日から3月24日までの27日間の会期で開かれました。今定例会では令和3年度予算をはじめ、人事案件、条例の改正、補正予算など37件が市長から、条例・規則の改正の2件の議案が議員から提出され、審査されました。また、一般質問では11名の議員が登壇し、市の方針等を質しました。



令和3年度予算 提案理由の説明

第1回（3月）定例会において、市長より提案理由の説明がありました。今後の取り組みとして、「行方市総合戦略書」の更新作業について、「なめがた市民100人委員会」の中で複層的に計画の進捗や効果の検証をしながら修正を行っていること、「デジタルファースト宣言」を行うことにより、市民の利便性向上につながる一層の取り組みを進めていくことなどに触れ、令和3年度の当初予算や重点施策、提出議案について説明を行いました。

◎ 定例会の様子はこちらからご覧ください



第1回臨時会の経過

※議案の内容は12P（補正予算内）
1月26日（火）
【議会運営委員会】
【本会議】開会、会期の決定、
諸般の報告、
議案の上程、説明、
質疑、討論、採決、閉会

第1回定例会の経過

※議案の内容は次のページから
2月26日（金）【議会運営委員会】
【本会議】開会、会期の決定、
諸般の報告、議案の上程、
提案理由の説明
3月2日（火）【本会議】一般質問
3日（水）【本会議】一般質問
4日（木）【本会議】一般質問
5日（金）【本会議】議案質疑、委員会付託
（特別委員会設置）
【予算特別委員会】
8日（月）【総務委員会】付託案件の審査
9日（火）【教育厚生委員会】付託案件の審査
10日（水）【経済建設委員会】付託案件の審査
12日（金）【本会議】委員長報告、質疑、
討論、採決（議案の一部）
【予算特別委員会】
15日（月）【予算特別委員会】
16日（火）【予算特別委員会】
17日（水）【予算特別委員会】
24日（水）【議会運営委員会】
【本会議】委員長報告、質疑、討論、
採決、追加議案の上程、
閉会中の所管事務調査、閉会

総務委員会

▼行方市公益的法人等への職員の派遣等に関する条例の一部を改正する条例について

公益的法人等への一般職の地方公務員の派遣等に関する法律の規定に基づき、職員を派遣することができる団体として、一般社団法人行方市まちづくり推進機構を加えるとともに、所要の改正を行うもの。

▼行方市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について

個人所得課税の見直しによる、所得税及び住民税における給与所得控除・公的年金等控除・基礎控除等の見直しに伴い、所要の改正を行うもの。

Q A

行方市産業活動の活性化及び雇用機会の創出のための固定資産税の特別措置に関する条例の一部を改正する条例について

企業進出等により行方市内に土地、家屋及び償却資産を新たに取得又は増設した事業所で、次のいずれかに該当する法人等の所有する資産のうち、本条例適用資産（土地・家屋・償却資産）について、3年間課税免除する。

① 市内に住所を有する雇用保険加入従業員者を5人以上増加させるもの。

② 市内の工業団地等に新・増設させるもの。

③ ①及び②に準ずるものとして市長が認めるもの。

Q 市長が認めるものに該当する例はあるのか。

A 今までの例としては、該当する事例はありません。

Q A

行方市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例について

災害弔慰金の支給等に関する法律及び災害弔慰金の支給に関する法律施行令が一部改正され、償還金の支払猶予、償還免除の対象拡大、市町村における合議制の機関の設置等が規定されたことに伴い、所要の改正を行うもの。

Q 市町村における合議制の機関（災害弔慰金等支給審査委員会）

は、すぐに設置しなければならないのか。

A この委員会は、死因が自然災害によるものかどうかの判定が困難な場合に設置するものです。また、設置についても、市町村の努力義務となっており、すぐさま設置しなければならないという性質のものではありません。

議会トピックス

黙とうが捧げられました

東日本大震災から10年が経過した令和3年3月11日、庁舎建設等調査特別委員会内において、地震発生時刻の午後2時46分に合わせ、1分間の黙とうが捧げられました。



▶付託案件の審査

▼行方市介護保険条例の一部を改正する条例について

介護保険法施行令の一部が改正されたことにより、低未利用土地等の長期譲渡所得に係る特別控除及び個人所得課税の見直し等を行うとともに、第8期行方市高齢者福祉計画・介護保険事業計画の策定に当たり、所要の改正を行うもの。

▼行方市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について

平成30年度介護報酬改定において設けられた居宅介護支援事業所における管理者要件について、事業所の人材確保に関する状況等を考慮し、令和3年3月31日までとしていた経過措置期間の延長を行うとともに、主任介護支援専門員の確保が著しく困難である等やむを得ない理由がある場合について、主任介護支援専門員を管理者としない取扱いを可能とするため、所要の改正を行うもの。

▼行方市国民健康保険条例の一部を改正する条例について

新型コロナウイルス感染症に感染した被用者等に対する傷病手当に係る規定において、新型コロナウイルス感染症の定義を改める。

「新型コロナウイルス感染症」

病原体がベータコロナウイルス属のコロナウイルス（令和2年1月に、中華人民共和国から世界保健機関に対して、人に伝染する能力を有することが新たに報告されたものに限る。）である感染症をいう。

▼行方市玉造艇庫条例を廃止する条例について

行方市玉造艇庫（所在…行方市玉造甲1962番地5）は、現在、艇庫として利用実態がない施設であるため、用途廃止とし、行方市B&G海洋センター艇庫（所在…行方市沖洲14番地）への集約・統合を図る。

～ 議会へ請願・陳情される方へ ～

請願・陳情とは、市民が市政についての要望や意見を直接「議会」に提出する方法です。

- ※ 請願書（陳情書）はその要旨、理由を簡単に分かりやすく書いてください。
- ※ 提出年月日、請願（陳情）者の住所、署名又は記名押印してください。
- ※ 請願書は、1人以上の紹介議員が必要で、表紙に自筆による署名又は記名押印が必要です。
- ※ 紹介議員がつかないときは、陳情書としてください。
- ※ 提出方法については、議会事務局へお問い合わせください。

（表紙例）

〇〇〇に関する
請願（陳情）書

紹介議員
署名又は
記名押印

印

（内容例）

〇〇〇に関する請願
（陳情）

1. 要旨
2. 理由

令和 年 月 日
請願（陳情）者の住所
署名又は
記名押印
行方市議会議長 殿

▼行方市手数料徴収条例の一部を改正する条例について

情報通信技術の活用による行政手続等に係る関係者の利便性の向上並びに行政運営の簡素化及び効率化を図るための行政手続等における情報通信の技術の利用に関する法律等の一部を改正する法律により、行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律が改正され、個人番号の通知カードが廃止されたことに伴い、所要の改正を行うもの。

また、各法令により、市条例で定めることにより戸籍記載事項を無料で証明を行うことができるものに関し、本条例に追加で規定するもの。



経済建設委員会

▼行方市農村公園条例を廃止する条例について

行方市農村公園（所在…行方市次木302番地1ほか）は、市民に健康増進といこの場を提供し、青少年児童の健全な育成を図るなどの目的で設置していたが、令和元年度に設置集落と協議の上、公園としての設置を廃止することとなり、これに伴い、行方市農村公園条例を廃止するもの。

▼行方市高須崎交流センター条例の一部を改正する条例について

行財政改革推進の観点から、公共施設の設置の目的を効果的に達成し、より効率的な業務執行を行うための方法を選択する必要があることから、条例の一部を改正するもの。



行方市農業集落排水事業に関する条例の一部を改正する条例について

今後下水道事業のサービスを安定的に提供していくため、その財源を確保し、下水道事業の経営健全化を図るべく、農業集落排水事業に係る使用料の改定を行い、農業集落排水施設の使用料を、特定環境保全公共下水道事業の料金体系に合わせるもの。

Q 会計が事業会計として一つになったが、処理方法が一つになっただけではない。それは、料金を統一することに繋がるのか。

会計が事業会計として一つになったが、処理方法が一つになっただけではない。それは、料金を統一することに繋がるのか。

A 下水処理に関しては、処理方法は違いますが、何らかの形で処理はしなければならぬものであり、どこに住んでいるかによって処理方法が変わってくるだけであると考えます。

下水処理に関しては、処理方法は違いますが、何らかの形で処理はしなければならぬものであり、どこに住んでいるかによって処理方法が変わってくるだけであると考えます。

▼行方市ペット霊園等の設置の許可等に関する条例の制定について

ペット霊園等の設置及び管理が適正に行われるための措置を講じることにより、公衆衛生上、市民に与える不安を除去し、市民の生活環境の保全を図るもの。



▼行方市土砂等による土地の埋立て等の規制に関する条例の一部を改正する条例について

茨城県土砂等による土地の埋立て等の規制に関する条例が改正されたことに伴い、市の条例の一部を見直し、これを改正するもの。

▼行方市道路線の廃止・

変更について（2件）

各委員会への付託が省略された議案

▼教育委員会教育長の任命について

横田 英一（繁昌）

令和3年3月31日で任期満了となる横田氏を、再度任命すること
に同意しました。
任期は3年です。

▼公平委員会委員の選任について

平山 博（麻生）

令和3年3月31日で任期満了となる平山氏を、再度選任すること
に同意しました。
任期は4年です。

▼行方市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について

指定居宅サービス等の事業の人員、設備及び運営に関する基準等の一部を改正する省令により、指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準が改正され、令和3年4月1日に施行され、

ることに伴い、所要の改正を行うもの。

▼行方市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について

指定居宅サービス等の事業の人員、設備及び運営に関する基準等の一部を改正する省令により、指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準が改正され、令和3年4月1日に施行されることに伴い、所要の改正を行うもの。

▼行方市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について

指定居宅サービス等の事業の人員、設備及び運営に関する基準等の一部を改正する省令により、指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準が改正され、令和3年4月1日に施行されることに伴い、所要の改正を行うもの。

▼行方市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について

指定居宅サービス等の事業の人員、設備及び運営に関する基準等の一部を改正する省令により、指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準が改正され、令和3年4月1日に施行されることに伴い、所要の改正を行うもの。

議員 発議

▼行方市議会会議規則の一部を改正する規則について

本会議や委員会への欠席事由の変更と一部書類の署名押印の見直しを行うもの。

▼行方市議会議員の政治倫理に関する条例の一部を改正する条例について

市議会議員のさらなる人格と倫理の向上のため、ハラスメント行為等の防止について追加するもの。



本会議において 賛否が分かれた議案

議案第14号 可決	行方市農業集落排水事業に関する条例の一部を改正する条例について
	反対討論
事業の本質的な違いが明らかにされることなく、料金のみ注目をしており、当事者である利用者への理解が十分になされているか疑問。	
	賛成討論
現在、市で普及している3つの下水道には料金格差がある。税の公平性を鑑み、この料金改正に賛成。将来における健全な下水道経営を図っていただきたい。	
	反対討論
事業として完了していない中で、受益者の方々にしっかり説明していく必要がある。時期尚早ではないか。	
	賛成討論
下水道事業の安定した運営を支える上では必要。	

議案賛否一覧表

(賛成=○、反対=×、棄権=△、欠席=ー、議長=■)

賛否が分かれた議案と賛否結果	1 中城かおり	2 伊勢山仙寿	3 高野市郎	4 阿部孝太郎	5 藤崎仙一郎	6 小野瀬忠利	7 栗原繁	8 土子浩正	9 貝塚俊幸	10 鈴木裕	11 宮内守	12 高橋正信	13 小林久	14 高木正	15 大原功坪	16 鈴木義浩	17 高柳孫市郎	18 岡田晴雄	賛否結果
議案 第 14 号	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	■	可決

※議長は通常、表決に加わりません。

※棄権は表決する権利を行使しなかった場合です。(棄権は退席を含みます。)

スマホで読める！議会だより デジタルブック配信しています

- ブラウザでもアプリでも、スマホやタブレットで読めます。
- 10言語で読めます。
- 音声読み上げもできます。
- 文字サイズを調整できます。

※ブラウザは音声読み上げに対応しておりません。

音声読み上げには無料アプリ（カタポケ）のインストールが必要です。

※ デジタルブックの配信は発行日の10日後となります。

無料アプリ『カタポケ』
このアイコンが目印です。



予算特別委員会

あらまし

当初提出された各補正予算、令和3年度の一般会計予算、各特別会計予算及び事業会計予算については、予算特別委員会（委員長 栗原 繁）で審議しました。市政全般にわたって多くの質疑がありましたので、その審査経過を掲載いたします。



一般会計は163億7,000万円【前年度1.3%増】

予算編成の概要

令和3年度の一般会計予算については、社会保障関係費の増大への対応、公共施設等の老朽化への対応等全国的な課題に対応しつつ、本市の重点課題である通学路・幹線道路の整備、学校跡地構造物の撤去等について、引き続き、合併特例債を活用しながら推進するとともに、新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策や新しい生活様式に対応するための事業、ICT教育の推進等における予算の確保を行いました。

歳入

	款項名	本年度予算額	前年度比(%)
自主財源 (34%)	市税	39 億 5,592 万 7 千円	0
	繰入金	6 億 5,229 万 9 千円	△ 11.1
	諸収入	3 億 5,130 万 6 千円	8.9
	繰越金	2 億円	0
	寄附金	1 億 5,150 万 1 千円	15.2
	使用料及び手数料	1 億 4,798 万 1 千円	13.3
	財産収入	7,508 万 7 千円	0.2
	分担金及び負担金	3,093 万 9 千円	15.2
依存財源 (66%)	地方交付税	52 億 7,000 万円	△ 0.8
	国庫支出金	18 億 1,201 万円	1.2
	市債	14 億 2,110 万円	19.9
	県支出金	11 億 4,735 万円	3.7
	地方譲与税・交付金等	11 億 5,450 万円	△ 3.3

歳出

款項名	本年度予算額	前年度比(%)
民生費	48 億 6,463 万 3 千円	△ 0.3
総務費	29 億 1,217 万 6 千円	2.2
公債費	20 億 633 万 4 千円	2.0
土木費	19 億 8,854 万 8 千円	5.6
教育費	17 億 1,538 万 8 千円	6.3
衛生費	9 億 8,642 万 5 千円	△ 1.1
消防費	8 億 2,980 万 1 千円	△ 1.4
農林水産業費	7 億 168 万円	0.8
商工費	1 億 9,897 万 6 千円	△ 25.9
議会費	1 億 5,603 万 2 千円	△ 0.5
災害復旧費	6 千円	0
諸支出金	1 千円	0
予備費	1,000 万円	0

令和3年度の各予算

会 計 名	令和3年度	令和2年度	前年度比(%)
一般会計	163億7,000万円	161億6,314万8千円	1.3
国民健康保険特別会計	46億3,900万円	47億3,600万円	△ 2.0
介護保険特別会計	38億6,270万円	39億2,040万円	△ 1.5
後期高齢者医療特別会計	4億2,100万円	3億9,200万円	7.4
水道事業会計	14億7,074万8千円	14億8,276万2千円	△ 0.8
下水道事業会計	14億8,225万6千円	13億9,259万5千円	6.4
合 計	282億4,570万4千円	280億8,690万5千円	0.6

予算編成の審査

庁舎管理事業

Q PCBの廃棄物処理委託料について、去年あたりから倍以上に増額となっているが

A PCBの廃棄物処理委託料については、令和元年度あたりまでは、低濃度のものの処理を行っていました。令和2年度からは、高濃度のPCB廃棄物を処理するという事で、金額も高額になっております。

オリパラ交流事業

Q PCR検査手数料の内容について

A PCR検査手数料については、オリンピック・パラリンピックで事前キャンプを行うため、来日する選手団20名分と、受入れ側の80名分を見込んだ金額となっています。その財源については、国で見ることとなっています。

Q 80名というのは市の職員となるか

A 市職員のほか、関係いただく方々として想定しています。

用地管理事業

Q 解体施工管理委託料と解体設計委託料について。該当箇所はどこか

A 解体施工管理委託料については太田小学校を予定しており、解体設計委託料については、大和第一小学校と、幼稚園を現在、予定しております。

有害鳥獣生息拡大防止森林環境整備工事

Q 内容は。地区は決まっているのか

A 森林環境譲与税を活用し、森林の整備、下刈りなどをして、イノシシ等が住みにくい環境をつくるものです。地区については、今後公募し、計画的に地区を整備できるようにしたいと考えております。

多様性社会推進事業

Q これは新規の事業か

A 多様性社会推進事業について、昨年度までであった、男女共同参画が主な内容となっていていますが、現在、多様性というものが尊重される時代になっているとの理由から、名称変更を行いました。

結婚対策支援事業

Q 今回、新規で計上されている、オンライン婚活運営委託料とは

A オンライン婚活については、コロナ禍において、従来の会場を使った交流ができない状況であり、また、いつも同じような形で新鮮さがなくなっているということを踏まえ、他市でも既に取り組み始めたところがあります。オンライン上で少人数

✓のグループで行い、気軽に参加できる場所をつくる内容です。

騒音地区周辺テレビ受信料補助金

Q これは沖洲地区の補助金なのか。国の補助が終わり、地区の補助金も終了となったと聞いていたが、新たに設けてくれたのか

A 騒音区域周辺テレビ受信料の補助金について、今まで沖洲地区、それと羽生地区の一部については国の騒音の対象外となっており、国と同等程度の補助金を支給していました。これについて、国において令和6年3月31日までを期限として、補助の見直しがあり、補助対象外の沖洲地区等についても、国の補助と同じような形で補助金の制度を見直しています。

新交通システム導入委託料

Q 昨年より増額となった理由は

A 麻生地区と玉造地区を結ぶルートを追加して、運行しています。その分、運行時間、運行回数が増えますので、委託料も増額となります。

Q 利用客が少ないところであるが、便数や停留所について、住民への周知状況は。周知が十分

でなければ台数やルートを増やしても効果が少ないのでは

A 何時にどこを通り、どこに止まるのか分かりづらいとのご指摘をいただいています。今後は、公共交通システムのデジタル化などにより、携帯電話等で、いつバスが来るか確認できる仕組みも検討し、利用のしやすさを深めていきたいと考えています。

Q デジタル化の恩恵を受けられる若者は、バスの利用者層とず

れているのではないかと。高齢者層が利用しやすいよう、気を配っていただきたい

A デジタル化だけではなく、アナログでの分かりやすい方法、また、地域への説明とご意見を聞く形を今後取りながら、より良い公共交通にしていきたいと考えております。

Q 北浦湖畔方面のルートがな

く、公平性に欠けるのではない

A 令和3年度の後期には、市内全域をバスのルートが通るような形に変更したいと考えております。

令和3年第1回行方市議会定例会 提出議案議決結果

《市長提出議案》

議案番号	件 名	議決結果	付託委員会
議案 第2号	教育委員会教育長の任命について	原案同意（全会一致）	—
議案 第3号	公平委員会委員の選任について	原案同意（全会一致）	—
議案 第4号	行方市公益的法人等への職員の派遣等に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決（全会一致）	総務委員会
議案 第5号	行方市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	原案可決（全会一致）	総務委員会
議案 第6号	行方市産業活動の活性化及び雇用機会の創出のための固定資産税の特別措置に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決（全会一致）	総務委員会
議案 第7号	行方市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決（全会一致）	教育厚生委員会
議案 第8号	行方市介護保険条例の一部を改正する条例について	原案可決（全会一致）	教育厚生委員会
議案 第9号	行方市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	原案可決（全会一致）	教育厚生委員会
議案 第10号	行方市国民健康保険条例の一部を改正する条例について	原案可決（全会一致）	教育厚生委員会
議案 第11号	行方市手数料徴収条例の一部を改正する条例について	原案可決（全会一致）	教育厚生委員会
議案 第12号	行方市農村公園条例を廃止する条例について	原案可決（全会一致）	経済建設委員会
議案 第13号	行方市高須崎交流センター条例等の一部を改正する条例について	原案可決（全会一致）	経済建設委員会
議案 第14号	行方市農業集落排水事業に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決（賛成多数）	経済建設委員会
議案 第15号	行方市土砂等による土地の埋立て等の規制に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決（全会一致）	経済建設委員会
議案 第16号	行方市ペット霊園等の設置の許可等に関する条例の制定について	原案可決（全会一致）	経済建設委員会
議案 第17号	行方市玉造艇庫条例を廃止する条例について	原案可決（全会一致）	教育厚生委員会
議案 第18号	行方市道路線の廃止について	原案可決（全会一致）	経済建設委員会
議案 第19号	行方市道路線の変更について	原案可決（全会一致）	経済建設委員会
議案 第27号	令和3年度行方市一般会計予算について	原案可決（全会一致）	予算特別委員会
議案 第28号	令和3年度行方市国民健康保険特別会計予算について	原案可決（全会一致）	予算特別委員会
議案 第29号	令和3年度行方市介護保険特別会計予算について	原案可決（全会一致）	予算特別委員会
議案 第30号	令和3年度行方市後期高齢者医療特別会計予算について	原案可決（全会一致）	予算特別委員会
議案 第31号	令和3年度行方市水道事業会計予算について	原案可決（全会一致）	予算特別委員会
議案 第32号	令和3年度行方市下水道事業会計予算について	原案可決（全会一致）	予算特別委員会
議案 第33号	行方市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	原案可決（全会一致）	—
議案 第34号	行方市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	原案可決（全会一致）	—
議案 第35号	行方市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	原案可決（全会一致）	—
議案 第36号	行方市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	原案可決（全会一致）	—

《議員提出議案》

議案番号	件 名	議決結果	付託委員会
発議 第1号	行方市議会会議規則の一部を改正する規則について	原案可決（全会一致）	—
発議 第2号	行方市議会議員の政治倫理に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決（全会一致）	—

※ 色が付いたものは賛否の分かれた議案です。

第1回（1月）臨時会で補正された予算（令和2年度）

議案番号	補正額（総額）	主な内容	議決結果
議案第1号 一般会計（第13号）	3,272万7千円 増額 (215億2,286万4千円)	・地域振興法人設立出資金/1,000万円 ・テレビ会議システム工事/2,882万円 ・中小企業等事業継続給付金/△8,264万3千円 ・飲食店等応援給付金/3,000万円 ・校内高速ネットワーク整備工事（ICT教育推進事業） /3,029万4千円 ・タブレット端末購入（ICT教育推進事業） /△4,746万円 など	原案可決 (全会一致)

第1回（3月）定例会で補正された予算（令和2年度）

議案番号	補正額（総額）	主な内容	議決結果
報告第1号 一般会計（第14号）	1,164万8千円 増額 (215億3,451万2千円)	○専決処分の承認を求めることについて ・新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業 (医薬材料費、ワクチン接種支援委託料 等) /1,164万8千円	原案承認 (全会一致)
議案第20号 一般会計（第15号）	500万円 増額 (215億3,951万2千円)	・茨城 100k ウルトラマラソン補助金 /500万円	原案可決 (全会一致)
議案第21号 一般会計（第16号）	2,622万8千円 減額 (215億1,328万4千円)	・水の科学館（霞ヶ浦資料館）取得 / △ 2,950万円 ・障害者福祉サービス給付費 /6,508万円 ・保育所運営委託料 / △ 2,500万円 ・道路改良舗装工事（幹線道路整備事業） /1億900万円 ・企業立地促進補助金 /2,000万円 など	原案可決 (全会一致)
議案第22号 国民健康保険 特別会計（第3号）	46万6千円 増額 (47億3,871万円)	・一般被保険者医療給付費分負担金 / △ 60万5千円 ・退職被保険者等医療給付費分負担金 /261万9千円 など	原案可決 (全会一致)
議案第23号 介護保険 特別会計（第4号）	保険事業勘定 4,555万8千円 減額 (39億2,586万2千円)	・介護サービス給付費負担金 / △ 1億3,000万円 ・特定入所者介護サービス費負担金 / △ 1,900万円 ・介護給付費準備基金積立金 /1億218万8千円 など	原案可決 (全会一致)
議案第24号 後期高齢者医療 特別会計（第2号）	1,020万円 増額 (4億763万6千円)	・保険料納付金（後期高齢者医療広域連合納付金） /1,020万円	原案可決 (全会一致)
議案第25号 水道事業会計（第3号）	収益的支出 11万9千円 減額	・手当 / △ 5万6千円 ・賞与引当金繰入額 / △ 3万3千円 ・法定福利費 / △ 3万円	原案可決 (全会一致)
議案第26号 下水道事業会計（第2号）	収益的支出 7万9千円 減額	・手当 / △ 5万9千円 ・法定福利費 / △ 2万円	原案可決 (全会一致)
	資本的支出 4,895万円 増額	・工事請負費 /4,895万円	

第1回（3月）定例会で補正された予算（令和2年度・追加議案）

議案番号	補正額（総額）	主な内容	議決結果
議案第37号 一般会計（第17号）	1,275万9千円 減額 (215億52万5千円)	・IT 備品購入 /493万円 ・飲食店等応援給付金 / △ 1,025万円 ・プレミアム付商品券販売業務委託料 / △ 375万7千円 ・ICT 活用遮光カーテン購入 /1,360万7千円 など	原案可決 (全会一致)

※臨時会と追加議案以外の補正予算は予算特別委員会に付託されました。